

広島ドラゴンフライズ寺嶋選手のおすすめ本を紹介しています！

市立竹原書院図書館では、広島ドラゴンフライズのゲームキャプテンである寺嶋 良選手のおすすめ本紹介コーナーを設置しています。読書家で知られる寺嶋選手が、小・中・義務教育学校の児童・生徒向け、一般向けに選んだ本を、ぜひ読んでみてください。

期間 1月30日（火）まで 場所 市立竹原書院図書館

問い合わせ 市立竹原書院図書館 ☎22-0778



「介護予防自主グループ」を紹介します！

今回は、自主グループ「リングサークル明神」を紹介します。

サークル名は、みんなが輪（リング）になって集まれる（サークル）という意味で命名されています。「建物が、海のすぐ近くの平坦な道が続く場所に立っているため、膝が悪い参加者も、シルバーカーを押しながら続けて参加することができています。」と話されていました。

明神の海を眺めながら、おしゃべりと体操をしてみませんか。

「リングサークル明神」 令和3年3月設立

場所 光禧園

日時 毎週木曜日 14時～15時30分

特徴 日当たりのよい海の近くで活動しています。参加者は話しながらゆっくり歩いて行き帰りしています。



介護予防自主グループについての問い合わせは、健康福祉課介護福祉係（☎22-7743）へ。

【連載】北前船日本遺産～香川県多度津町の紹介～

今回は香川県多度津町を紹介します。多度津町は香川県の瀬戸内海沿岸中部に位置しており、南は讃岐平野、北は風光明媚な瀬戸内海国立公園に接しています。昭和49（1974）年に臨海土地造成を行い、現在は近代工業都市へと変貌しています。

古くから天然の良港に恵まれた多度津は、港を中心に発展していきました。元禄7（1694）年に丸亀藩から分かれた多度津藩は、天保5～9（1834～1838）年にかけて巨費を投じて北前船等が停泊する港湾施設（多度津港）を整備しました。讃岐国で盛んに生産された砂糖、綿、塩は「讃岐三白」と言われ、多度津でも主要商品として扱われました。

多度津には金毘羅参りの船も多数寄港し、大きな賑わいを見せました。構成文化財の旧朝日屋旅館（竹田家住宅）は、金毘羅参りをとする講（団体）が利用した旅館です。築造当初の間取り、表構えが残っています。また、町内には金毘羅街道「一の鳥居」である金毘羅鳥居、金毘羅参りの起点となった神社、町外の人々が出資者となり金毘羅街道周辺に設置された常夜灯群が残っています。多度津の町並みは、多度津港を利用した多くの人々によって作り上げられたともいえるでしょう。

多度津では、北前船で財をなした廻船問屋のなかで特に栄えた7家を「多度津七福神」と呼びます。その一つ合田家（島屋）の邸宅（旧合田家住宅）は、明治時代中期から昭和初期にかけて建築・増築され、現在は10棟3基の建造物が残っています。和風建築と、レンガ式倉庫やステンドグラスを使用した洋風建築が同じ敷地に並び、近代化の歴史や時代ごとの人々の暮らしを示す貴重な文化財です。

問い合わせ 文化生涯学習課文化財保護係 ☎22-2328



旧朝日屋旅館（竹田家住宅）